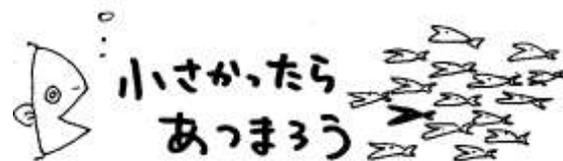


第3回

小さいとこサミット

～小規模ミュージアムのつどい～



小規模ミュージアムでは、地域社会との連携や地域社会の主体的な活動が何よりも大切です。そのことにより、地域社会の実態や要望に即したミュージアム活動の展開が期待できます。また、地域社会との連携は、地域の個人々の‘知’や‘経験’をミュージアムに蓄積し、‘集団知’として発展させることにもつながります。

これまでのような、「官＝行政」が公共の多くを担う時代は終焉を迎え、「民＝地域社会・市民」も公共の担い手として期待される時代にあって、小規模ミュージアムは市民に対して一方的に何かを教育する場ではなく、自律的な市民と共に考え、活動し、育ち、そして地域社会に小さな変革と大きな誇りを与えていく場としても機能することが求められているのです。

「第3回 小さいとこサミット～小規模ミュージアムのつどい～」では、東北地方の地域社会のつながりが危機に瀕した東日本大震災後の今、あらためて小規模ミュージアムが地域社会に果たすことのできる役割や、小規模ミュージアムの体力に見合った具体的な活動のあり方などについて、参加者のみなさんと共に考えます。

1. 日時・会場：

日時：平成24(2012)年3月12日(月) 13:00～17:50 (12:00 開場)

会場：吹田市立博物館 2F 講座室 (定員120名、要申し込み、多数抽選、参加費無料)

2. 主催：吹田市立博物館、小規模ミュージアムネットワーク

3. 後援：日本ミュージアム・マネジメント学会、全日本博物館学会、日本展示学会、西日本自然史系博物館ネットワーク

4. 対象：博物館関係者、その他関心のある市民の方

5. プログラム：

11:00-12:00 【自由参加】吹田市立博物館がある紫金山公園の自然観察・文化財見学

(11時までに博物館3F受付前に集合)

吹田市立博物館 文化財保護係主幹 西本安秀

12:00-13:00 昼休み・展示室の自由見学(展示室は、2F 講座室前での受付を済ませてからご見学ください。博物館の近くにはレストランやコンビニエンスストアはありませんので、昼食は各自でご用意ください。飲食は2F 講座室か屋外でお願いします。)

12:00-13:00 開場・受付(2F 講座室前)

13:00-13:10 趣旨説明 吹田市立博物館 学芸員 五月女賢司

13:10-13:40 講演「吹田市立博物館の市民参画 一開会の挨拶にかえて一」

吹田市立博物館 館長 小山修三

13:40-14:55 小規模ミュージアム Inside Out—地域社会との関わり方とその役割—

きしわだ自然資料館 学芸員 平田慎一郎

吹田市立博物館 ボランティアの会会長 香坂康樹

吹田市立博物館 平成22年度夏季展示実行委員会委員長 高島耕一郎 展示部会長 塩田敏治

芥川緑地資料館(あくあびあ芥川) 主任学芸員 高田みちよ

篠山チルドレンズミュージアム ミュージアムクラブ 代表 垣内敬造

14:55-15:15 休憩

15:15-15:45 質疑応答

15:45-16:45 東日本大震災後に小規模ミュージアムはどう動いたか？

キッズプラザ大阪 イベント・ホール担当・事業コーディネーター 吉村幸子 ボランティア担当 松永さつき

なにわホネホネ団 団長・NPO法人大阪自然史センター 臨時職員 西澤真樹子

芥川緑地資料館(あくあびあ芥川) 学芸員 中村知恵

伊丹市昆虫館 学芸研究員 長島聖大 修復ボランティア 佐藤友典

